

サーカス界を代表するトップアーティストが集結してフルオーケストラと共演。
3度のツアーで各地完売続出につき4度目の来日決定!!

シルク・ドゥラ・シンフォニー

Cirque de la Symphonie



出演者

シルク・ドゥラ・シンフォニー (芸術監督: アレクサンダー・ストレルソフ)
シルク・ドゥラ・シンフォニー スーパーオーケストラ

予定演目

ビゼー/歌劇「カルメン」より オッフェンバック/天国と地獄 スッペ/軽騎兵序曲
ファリャ/スペインの踊り ヨハン・シュトラウスⅡ世/美しく青きドナウ
ヨハン・シュトラウスⅠ世/ラデツキー行進曲 ほか

4才から
入場OK



HPIはこちらから

2026.

1/12 月・祝

開演 15:00
(開場 14:15)

Niterra日本特殊陶業市民会館フォレストホール

S席 13,000円 A席 11,000円 B席 9,000円 C席 7,000円 (全席指定・税込) ※3歳以下入場不可(4歳以上有料)

チケット
販売所

- ◆Chuチケ 052-308-8282 (平日11:00~17:00) ・ <https://cte.jp/event/cirque26/>
- ◆愛知芸術文化センタープレイガイド 052-972-0430
- ◆名鉄ホールチケットセンター 052-561-7755
<https://www.e-meitetsu.com/mds/hall/>
- ◆チケットぴあ [Pコード:306-955] セブン-イレブン
- ◆ローソンチケット [Lコード:43399] ローソン、ミニストップ店内Loppi
- ◆e+(イープラス) ファミリーマート店内 ◆アソビュー!

チケット販売中

令和7年度 文化庁 劇場・音楽堂等における
子供舞台芸術鑑賞体験支援事業



文化庁
Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

4歳以上18歳以下の皆様に
無料ご招待いたします。
詳しくはこちらから▶

受付
期間

8/13(水) 10:00~予定枚数終了まで



※車椅子席をご希望のお客様はS席のご用意となります。中京テレビクリエーションへお問合せください。

お問合せ

中京テレビクリエーション 052-588-4477 (平日11:00~17:00/土・日・祝休業) 主催:サンライズプロモーション東京/テンポプリモ/中京テレビクリエーション

全米で年間100回近くの公演が行われてソールド・アウト続出！ サーカスとフルオーケストラの舞台を融合させたエンタテインメント 「シルク・ドゥラ・シンフォニー」が大絶賛につき4度目の来日！

コンサートホールで本格的な生演奏と共にサーカスのパフォーマンスを楽しむことを目的として2006年に設立。アメリカの名門フィラデルフィア管弦楽団とのニューヨークでのデビュー公演が大成功を収めて以来、ボストン・ポップス、シカゴ響など世界的なオーケストラとパフォーマンスを行い絶賛を博しています。

高く空中を舞うエアリアル、サプライズ満載のイリュージョン、究極の柔軟性の美を表現するコントーション、筋骨隆々な怪力男達のバランシング・アクトなど、次々と繰り広げられるパフォーマンスに驚きとため息の連続。「カルメン」「天国と地獄」「美しく青きドナウ」等、豪華オーケストラによる超名曲の数々が舞台を大いに盛り上げます。

創立20周年を迎え話題必至の人気公演。 魔法のような大スペクタクルをぜひお見逃しなく！

エアリアル

天上から吊るされた布、フープやロープを使い、自身の体に巻き付けながらの自由な空中演技。



バントマイム&ジャグリング

ボールや輪、スティックなどを空中に投げて取るパフォーマンスに、バントマイムの要素を加え物が浮いている空間を創り出すジャグリング技を披露。



エアリアルポール

垂直に立つポールを使い空中で回転やバランスを取りながら、様々なアクロバティックな技や芸術的なポーズを披露。



ストロングマン

静と動を巧みに織り交ぜた動きの中で、印象的なポーズを次々と披露。まるで美術館で芸術作品を見つめているかのような没入感を味わえる。



スラックワイヤー

高所に張られたワイヤーの上で綱を渡り、極限の集中力と技術力が求められる繊細かつダイナミックなパフォーマンス。



シルホイール

持ち手のない大きなリング内側に体を入れ、自身と輪が一体化したかのように自在に回転・旋回を行うアクロバティックな演技。



※演目は変更の可能性もあります。



シルク・ド・ソレイユのメンバーや体操ゴールドメダリスト達が続々登場！

シルク・ドゥラ・シンフォニー

芸術監督：アレクサンダー・ストレルソフ

「コンサートホールにサーカスを」をコンセプトに、フルオーケストラとの共演だけを行う世界唯一のパフォーマンスグループとして2006年にアメリカで発足。メンバーはエアリアル、フラフープ、ジャグリング、怪力男やピエロなど8名から成り、いずれもシルクドソレイユ等の有名団体でキャリアを有す他、オリンピック選手や国際選手権のゴールドメダリストも含まれている。

これまでアメリカを中心にカナダ、メキシコ、ベネズエラ等北中米にて年間50～100回の公演を行ってきた他、2015年には初のアジアツアーを開催。名門フィラデルフィア管弦楽団とニューヨークでのデビュー公演を果たして以来、ボストン・ポップス、シカゴ交響楽団、アトランタ交響楽団、ミネソタ管弦楽団、シドニー交響楽団、ロシア国立交響楽団等の超一流の楽団をはじめ世界中の100以上のオーケストラと共演。特に全米のツアーに際しては各地完売が続出する人気公演となっている。今回が4回目の来日。

ニューイヤーに世界的オーケストラが初共演！

ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団

指揮：ヨハネス・ヴィルトナー

ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団は、その前身ヨハン・シュトラウス管弦楽団として、1844年に弱冠19歳のワルツ王ヨハン・シュトラウス2世により結成され、世界中で愛されるウィーン音楽を生み出した。エドゥアルト1世の孫でワルツ王シュトラウス2世の又甥にあるエドゥアルト2世の時代に、「ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団」と改称し、ウィーン・フィルのニューイヤーコンサートで有名な名物コンサートマスターのウィリー・ボスコフスキーの時代にその名声をさらに高めていった。そして、ゴールドシュミット、ヴェス、エシュヴェ、ジークハルト、ルードウナーなどの著名な指揮者を招いて、ワルツ王シュトラウス一族が築いたウィンナ・ワルツの伝統を今に受け継ぎ、聴衆を魅了し続けている。

